

地理探究

2 年理数、人文Ⅰ、Ⅱ、生活文化

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	3	教科書名(発行所)	新詳 地理探究 (帝国書院)
1 学習の到達目標							
第1章の目標①地形・気候・生態系などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、地球環境問題の現状や要因・解決に向けた取り組みなどについて理解する。②地形・気候・生態系などに関わる諸事象について、場所の特徴や自然および社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する。 第2章の目標①資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、資源・エネルギー、食料問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解する。②資源・エネルギーや農業、工業などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結びつきなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現する 第3章の目標①交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象をもとに、それらの事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解すること。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	地理に関する社会事象の基礎知識を身につけている。資料を適切に読みとることができる		資料を分析、解釈し、地理的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した地理的な事象を自分なりの言葉で表現することができる。		課題を提出できる。意欲的に学習に取り組もうとしている。現代社会との関わりを踏まえて学習内容を追究しようとしている。		
評価の仕方	到達度テスト、課題の評価		到達度テスト、課題・授業ノートの評価		資料を分析、解釈し、地理的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した地理的な事象を自分なりの言葉で説明できる		

日本史探究

2 年理数、人文Ⅰ、Ⅱ

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	3	教科書名(発行所)	詳説 日本史 (山川出版社)
1 学習の到達目標							
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に必要な公民としての資質能力を育成する。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	日本史に関する社会事象の基礎知識を身につけている。史料を適切に読みとることができる。		史料を分析、解釈し、歴史的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した歴史的事象を表現することができる。		課題を提出できる。意欲的に学習に取り組もうとしている。現代社会との関わりを踏まえて学習内容を追究しようとしている。		
評価の仕方	定期考査、課題の評価		定期考査、課題・授業ノートの評価		資料を分析、解釈し、地理的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した歴史的事象を自分なりの言葉		

2 年生活文化、スポーツ健康

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	3	教科書名(発行所)	高校日本史(山川出版社)
1 学習の到達目標							
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を迫及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の優位な形成者に必要な公民としての資質能力を育成する。							
2 評価の規準・評価の仕方							
	知識・技能		思考力・表現力・判断力		主体的に学習に取り組む態度		
評価の規準	日本史に関する社会事象の基礎知識を身につけている。 史料を適切に読みとることができる		史料を分析、解釈し、歴史的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した歴史的事象を表現することができる。		課題を提出できる。意欲的に学習に取り組もうとしている。現代社会との関わりを踏まえて学習内容を追究しようとしている。		
評価の仕方	定期考査、課題の評価		定期考査、課題・授業ノートの評価		資料を分析、解釈し、地理的な他面的・多角的な見方・考え方ができる。理解した歴史的な事象を自分なりの言葉		